

スローワールド おちかわ屋 は 自然食品の販売を主な仕事とする 生活介護事業所です。

おちかわ屋は

重度の障害者が必要な介護支援を受けながら、
一人一人がワーク&ライフバランスの取れた
「地域での暮らしと仕事づくり」を目指しています。

「おちかわ屋」の運営の基本方針

- ① 「おちかわ屋」は、「利用者への生活支援機能の強化」を基本にし、「看護師」の配置をはじめ、一人一人の「体調」「健康管理」に留意した支援を心がけます。
- ② 「スローワールド事業の食材の集荷・配送センター」としての役割を順次担っていきます。
- ③ 多機能型事業所として、就労継続B型の「スローワールド ふれあいの森」のカフェ事業との一体的に事業を推進し、JR豊田駅前の「アンテナショップ・kupli」(出張所)の仕事も担当します。
- ④ 多様な文化・スポーツ活動とのイベント活動等様々なワークショップを展開します。

「おちかわ屋」の目標

① 生き生きと活動し、働くことの支援の強化(重度障害者のディーセントワークの実現)

利用者が「楽しい」「やりたい」「できた」など、満足感や達成感を得ることが出来る作業(活動)を行える支援に取り組みます。これまでの食材販売活動を継続するとともに、創作的活動の拡充を重視して「多様な働き方」の実現を目指します。

② 地域での自立した暮らしができる生活の支援(共生型事業拠点の創出)

高齢化・重度化により、地域生活の継続が困難になる中で、家族関係だけでなく、地域の人々との多様な人間関係をおちかわ屋の活動を軸に形成していくことで、10年後を見据えた地域での生活基盤づくり(人間関係)につながる社会資源の開発に取り組みます。

「スローワールド おちかわ屋」の事業体制

- 1、事業種別 「生活介護」事業
- 2、開所日 月～金曜 土日祝日休み 開所時間 9：30～15：30
- 3、利用者数 定員10名 障害種別 知的・身体・精神・発達障害・高次脳機能障害者含む
- 4、スタッフ体制 管理者1名(兼務) サービス管理者1名(兼務)
事務担当者1名(本部兼務) 生活支援員 4名
看護師1名 嘱託医 必要な方には送迎支援も行います。

5、主な活動内容

支援の柱

①個々の利用者の特性・適性に応じた、創作的活動と生産活動の機会の提供
(週間計画によるバランスの取れた個別活動プログラム)

②地域生活支援活動(家庭生活の継続とグループホーム利用に伴う相談支援)

具体的な活動

- ① 食材仕入れ・販売管理業務店舗販売業務
- ② 絵画・造形活動(創作絵葉書・絵画等)
- ③ アンテナショップ(クプリ)